

2020年5月7日

日本商業学会 会員各位

日本商業学会会長 恩藏 直人
日本商業学会副会長・第70回大会プログラム委員長 渡辺 達朗
日本商業学会副会長 黄 磷
第70回大会準備委員長 田嶋 規雄
日本商業学会本部理事 石井 裕明

第70回全国研究大会の代替措置について

いつも日本商業学会の活動にご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございます。

先日、開催の見送りをお知らせいたしました第70回全国研究大会につきまして、常任理事会で協議し、以下の通り、代替的な研究報告の場を設けることといたしました。

現状では、秋ごろの実施を想定したとしても、通常の形式に倣った研究発表は困難であるかと存じます。そこで、オンライン会議システムを活用した研究発表を行い、全国研究大会での発表の代替としたいと考えております。

具体的には、状況に応じて、以下のいずれかの方法での実施を想定して準備を進めてまいります。

①状況が改善しない場合

→発表者も参加者も自宅から参加

※セッションの進行を一元的に管理するため、大会実行委員やプログラム委員の先生方のみ会場校等に集まり、運営をサポートする。

②状況が一定程度改善している場合

→発表者は会場から研究発表を配信それ以外の参加者は自宅から参加

※こちらも①と同様、一部の関係者は会場校にて運営をサポート

利用するオンライン会議システムについては、現在、検討中です。

また、日程につきましては、会場校のご都合と商業学会の他のイベントとの重複等を勘案し、

9月19日（土）としたいと考えております。

通常の全国研究大会は二日間にわたって行われておりますが、当初予定されていた基調講演やチュートリアルセッションの開催は見送り、研究報告のみでプログラムを構成することで、一日で実施できる見込みです。

なお、現状では当初の予定通り、拓殖大学に会場校としてご協力いただく予定ですが、状況に応じて他の首都圏の大学での実施等も検討いたします。

当学会にとって初めての取り組みということもあり、ご不便をおかけする先生方もいらっしゃるかもしれませんが、日本における流通・マーケティング研究を停滞させないため、こうした事態の中でも、有益な議論の場としていきたいと考えております。ご理解、ご支援のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

以上